

城南家畜保健衛生所公用車ドライブレコーダーの設置及び管理に関する要項

1 趣旨

この要項は、城南家畜保健衛生所が所管する公用車に設置するドライブレコーダー（以下「ドライブレコーダー」という。）の設置及びこれにより記録された映像情報（以下「記録データ」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

2 ドライブレコーダーの設置目的

ドライブレコーダーは、職員の安全運転意識の向上及び交通事故発生時における適切な事故処理のために設置するものとする。

3 ドライブレコーダーの設置等

（1）設置する公用車

設置の対象とする公用車は、城南家畜保健衛生所が所管する公用車2台とする。
設置車両を変更した場合には、管理責任者にその旨を報告するものとする。

（2）撮影対象

ドライブレコーダーは、公用車のフロントガラスの前方及びリアガラスの後方に向けて設置し、車両の前方及び後方の映像を撮影する。

（3）撮影時間

ドライブレコーダーを作動させる時間は、庁舎を出発してから帰着するまでの間とする。

（4）記録

ドライブレコーダーで撮影した画像は、ドライブレコーダーに装着したメモリーカードに記録するものとする。

4 管理責任者及び使用責任者の指定

（1）ドライブレコーダー及び記録データの適切な運用及び管理を図るため、管理責任者及び使用責任者（以下「管理責任者等」という。）を置く。

（2）管理責任者は、所長とし、運用を統括する。

（3）使用責任者は、衛生課長とし、ドライブレコーダー及び記録データを管理する。

5 記録データの管理方法

（1）記録データの管理

ア 記録データは一定時間（165分程度）の記録により旧データの上書きを行い、交通事故等により一定の衝撃が発生した際の記録データは、上書きできないよう設定する。

イ 記録データは、盗難、紛失等の防止のため、公用車の使用後は、全てのドアを施錠するものとする。

（2）記録データの閲覧等

ア 記録データの閲覧は、原則として事故等が発生した場合とする。

イ 閲覧をすることができる者は、管理責任者等及び管理責任者等の許可を受けた者に限るものとする。

ウ 閲覧に際しては、閲覧日、閲覧者氏名、閲覧目的、閲覧内容等を記録するものとし、その記録簿は使用責任者が3年間保存しておくものとする。

(3) 記録データの保存

記録データの保存期間は30日とする。

ただし、設置目的を達成するため必要と認められるときは、管理責任者の承認を得て、保存期間を延長することができるものとする。この場合においては、延長理由を明示し、その旨を書面に記録するものとする。

(4) 記録データの複写

記録データの複写は、原則として行わない。ただし、設置目的を達成するため必要と認められるときは、管理責任者の承認を得て、必要と認められる最小限度において、記録データを複写することができる。

(5) 消去

保存期間を経過した記録データは、使用責任者において確実に消去するものとする。

6 記録データの利用及び提供の制限

(1) 記録データは、交通事故等の事実確認及び原因分析のためにのみ利用及び提供するものとし、それ以外の目的に利用及び提供してはならない。

(2) 記録データの提供を行った場合は、提供日、相手方の名称、提供理由、提供したデータの内容等を記録した記録簿を作成するものとし、その記録簿は使用責任者が3年間保存しておくものとする。

7 設置の表示

ドライブレコーダーを設置した公用車に「ドライブレコーダー搭載車」である旨を表示するものとする。

8 その他

この要項に定めるもののほか、ドライブレコーダーの設置及び管理に関し必要な事項は、管理責任者が別に定める。

この要項は、令和3年（2021年）2月1日から施行する。